

知恵の樹

growing in OZUKA

広島市立大学
附属図書館報

第84号 2022年10月

知っていますか？ シリーズ図書の魅力



シリーズ図書ってどんなものか知ってる？

「岩波新書」や「中公新書」は時々見るけど…。
図書館にどんなシリーズ図書があるのかはよく知らないなあ。



シリーズ図書とは、“叢書（双書）”のことです。
図書館ではシリーズで配架していないものが多いのですが、皆さん
におすすめのものがたくさんあります。
シリーズ図書の魅力や特徴をご紹介します！



叢書（そうしょ）

双書とも書く。一定の形式に従って継続して刊行される出版物。シリーズ。【広辞苑第四版より引用】



**光文社
古典新訳文庫**

「いま、息をしている言葉で、もういちど古典を」

(光文社古典新訳文庫のウェブサイトより)

長く読み継がれてきた古典作品は、よいと分かっていても難解で、手に取りにくいのではないのでしょうか。光文社古典新訳文庫は、そのような古典を現代に蘇らせることを意図して創刊されました。「いま、息をしている言葉で訳された古典は、面白い」のキャッチフレーズのとおり、「おもしろくて、気付くと古典だった」、そんな感じです。古臭さは全く感じられず、まるで現代の作品を読んでいるようです。でも、そこは古典。今を生きる私たちを導く叢智や、生きるヒントが詰まっています。気軽に手に取って、古典作品を楽しみませんか。



『あなたと原爆：オーウェル評論集』

ジョージ・オーウェル著；秋元孝文訳 光文社，2019年 請求記号【934/オウ】

『動物農場』や『一九八四年』で知られるジョージ・オーウェルの評論集です。タイトルになった「あなたと原爆」は、原爆投下のふた月後に、核保有による「冷戦」を予見しています。現在の、ロシアによるウクライナ侵攻も予見しているようにみえます。また「右であれ左であれ私の国」では、愛する母国が戦争に向かう時期の、率直な心情を綴っています。

『ヴェニス商人』

シェイクスピア著；安西徹雄訳 光文社，2007年 請求記号【932/シエ】

訳者は舞台の演出も手がける方だそうで、まるで目の前でお芝居を見ているようです。登場人物の台詞回しも、今まさに話しているようです。約400年前のお芝居に、今の感覚で触れることができます。



『ちいさな王子』

サン＝テグジュペリ著；野崎敏訳 光文社，2006年 請求記号【953/サン】

すでに『星の王子さま』で翻訳されている作品です。訳者は、原タイトル”Le Petit Prince”の”Petit”をタイトルから消さずに訳したい、そして「小さい」というだけでなく、幼い、可愛らしい、いとしい、といったニュアンスも込めたいと考え、「ちいさな」と翻訳したそうです。

**講談社
ブルーバックス**

「科学をあなたのポケットに」(講談社ブルーバックスのウェブサイトより)

ブルーバックスは、「科学をあなたのポケットに」を合言葉に作られている科学新書シリーズです。「科学は難しい」と敬遠することなかれ。話題のテーマを取り上げていたり、親しみやすい表現や構成になっています。読めば身近にある科学の「なぜ? どうして?」が「へえ〜!」に変わる。科学が好きな人はもちろん、苦手な人へも科学的に物を見る目を養う入門書としておすすめのシリーズです。



『理系女性の人生設計ガイド：自分を生かす仕事と生き方』

大隅典子，大島まり，山本佳世子著 講談社，2021年 請求記号【407/オオ】

理系の第一線で活躍している女性3氏が、研究室や職場での悩み、ワーク・ライフ・バランスなどを自らの経験と共に語っています。ブルーバックスは、自然科学系の研究内容を取り上げているものが主ですが、この本のように研究者のキャリアを取り上げたものもあります。今後のキャリアデザインの参考にぜひ。

『いやでも物理が面白くなる：「止まれ」の信号はなぜ世界共通で赤なのか?』新版

志村史夫著 講談社，2019年 請求記号【420.4/シム】

身近にある「なぜ?」「どうして?」を物理学で解説する一冊です。「虹の色は何色あるか?」「どうして空は青いのか?」— さあ、あなたは何と答えますか?この本を読む前と読んだ後ではきっと答えが変わるはず。

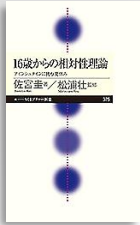




**ちくま
プリマー新書**

「さいしょの新書」 (筑摩書房のウェブサイトより)

ちくまプリマー新書は「さいしょの新書」(筑摩書房ウェブサイトより)。分野を問わず、初心者を対象に入門的な内容がわかりやすく書かれています。その分野の第一人者が、あふれでる思い(あるいは愛?)を押さえつつ、初心者用に語りかけてくれるようなシリーズだと思います。



『16歳からの相対性理論：アインシュタインに挑む夏休み』

佐宮圭著；松浦壮監修 筑摩書房，2021年 請求記号【421.2/サミ】

小説仕立てで書かれていて、「相対性理論」が何となくわかったような気になります。アインシュタインも掌の実験から宇宙を発想したのでしょうか。

『多読術』

松岡正剛著 筑摩書房，2021年 請求記号【019/マツ】

「読書は大変な行為だ」と思いすぎない方がいいと教えてくれます。「いい本にめぐり会う打率は最高でも三割五分くらい」だそうです。「読書」は難しいものという考えから自由になり、つまみ食いしたり、メニューを選ぶようにワクワクしながら本を選んで、毎日の服を着るように読書しましょう。

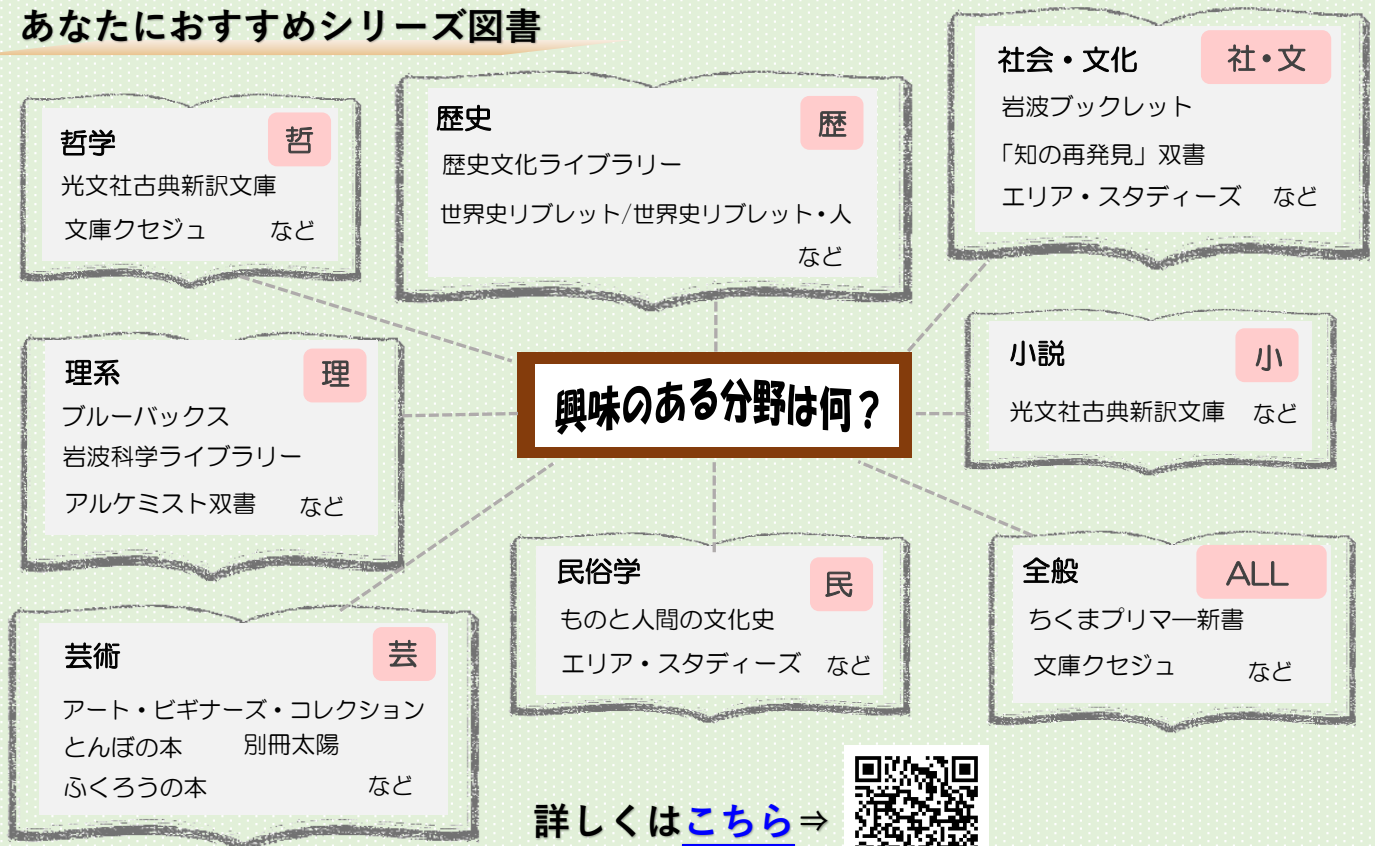


『心とからだの倫理学：エンハンスメントから考える』

佐藤岳詩著 筑摩書房，2021年 請求記号【490.15/サト】

「美容整形は倫理に反するか」といった身近なことから、「遺伝子操作によってより優れた人類を生み出すべきか」など、より深く思考するきっかけを与えてくれます。

あなたにおすすめシリーズ図書



わたしの一冊

情報科学部 今井 哲郎 講師



『新ネットワーク思考：世界のしくみを読み解く』 アルバート＝ラズロ・バラバシ著；青木薫訳 日本放送出版協会，2002年

現在の私の専門分野は社会情報学です。なかでも特にネットワークに注目していて、社会におけるネットワークの成り立ちやそこでの動態について、数理モデル化とコンピュータシミュレーションによって分析・予測をする研究をしています。こういった研究はネットワーク科学と呼ばれ、20世紀の最終盤に勃興した比較的新しい学問分野です。

本書はネットワーク科学を紹介する本です。インターネットやWebネットワークだけでなく、友人関係や商品間のネットワークなど、世界にはたくさんのネットワークが潜んでいます。これらはどれも単一の設計者がいるわけではなく、多くの人の個別の意思決定の積み重ねによって形成されています。これらはどのような構造を持ち、またそこではどのような現象が起き、そしてこれか

らどのように変化していくのでしょうか。それらを研究するのがネットワーク科学です。

著者のバラバシは、この分野を最初に開拓し、今もなお第一人者として活躍し続けている研究者です。物理学者だけにやや難しい表現があったり、また今となっては古い話題もあるのですが、学生時代にサイエンスライターをやっていたということもあって、読み物としても大変読み応えがあります。一人の優れた科学者が新しい科学の地平を拓いていく過程を、興奮や熱気と共に追体験してみてください。

情報科学部だけでなく、国際学部や芸術学部の皆さんにもぜひお勧めします。ネットワーク的なものの見方に触れることで、世界がまた違った姿に見えるかも知れません。



この本は図書館2階にあります。請求記号【404/バラ】

図書館DIARY(2022 Apr. - 2022 Sep.)

- ・ 4月1日(金)～6月3日(金)
展示「市大生全力応援！-Can do! Can go! ここから始まる-」
- ・ 4月8日(金)～4月22日(金)
新入生歓迎イベント・図書館シールラリー
- ・ 4月20日(水)
いちだい知のトライアスロン 2021年度コメント大賞表彰式
- ・ 5月31日(火)～7月25日(月)
「放課後学習相談@いちココ(数学・プログラミング)」実施
TA(情報科学部4年生)による学習相談
- ・ 6月10日(金)～9月22日(木)
展示「毒」
- ・ 6月11日(土)
2022年度第1回ブックハンティング@紀伊国屋書店広島店
- ・ 6月17日(金)
いちだい知のトライアスロン講演&映画上映会
講演：芸術学部 納島正弘教授
「映画イエスタデイの賞味法」
上映作品：「Yesterday」
- ・ 7月1日(金)～10月7日(金)
除却図書等の有償譲渡(学内対象)
- ・ 8月22日(月)～8月31日(水)
蔵書点検作業のため臨時休館

附属図書館の最新情報を確認するには

Web サイト：<https://www.lib.hiroshima-cu.ac.jp/> → 図書館からの情報は、まずこのサイトを確認しましょう。

Twitter アカウント：「@HiroshimaCU_lib」→ 図書館の「今」を発信しています。

知のトライアスロンサイト：<https://triathlon.hiroshima-cu.ac.jp/>

→ 「知のトライアスロン」に関する情報はこちらで確認しましょう。



編集後記

図書館にある「シリーズ図書」にスポットを当てました。普段は主題によって分類されバラバラに配架してあるので、「叢書」や「シリーズ」と言っても、皆さんには馴染みがないかも知れません。しかし、意外と手取りやすい内容のものがあるんですよ！特に、多くの出版社が出している新書のシリーズは、前提となる専門知識がなくても読めるようなものが多く、あるテーマについての「最初の一冊」としておすすめです。レポート作成にもぜひ利用してみてください。

2022年10月3日発行

広島市立大学附属図書館

広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号

TEL：(082) 830-1508

FAX：(082) 830-1659

E-mail toshio@office.hiroshima-cu.ac.jp

<https://www.lib.hiroshima-cu.ac.jp>